事例名			
地域の課題を伝える新聞・ショート動画創作			
校種・学年	高等学校・2 年		
教科・科目・単元・題材	公民科・公共・地方自治		
学校名〈任意〉	京都府立宮津天橋高等学校 （加悦谷学舎）	事例報告者氏名〈任意〉	山田 祥雲
機能名（アプリ名）	新聞作成（Pages、Canva）、動画作成（Clips、iMovie、Canva） 議会だより等閲覧（自治体公式サイト）、提出機能（Teams）		

ICT 活用のポイント

①生徒自身が生活している自治体の「議会だより」等を参考に地域の課題について調べ、それを仲間に伝えるための新聞、動画の作成を行った。

②公的機関の公式サイトの情報をもとに情報収集を行う態度への意識づけができた。また、新聞とショート動画という異なる媒体での情報発信をそれぞれ行うことで、両媒体の特性に気づき、他者に伝わりやすい情報発信について考える機会となった。

③ICT を活用することで、生徒は自身のイメージをより忠実に具体化して他者に伝わりやすい情報発信を実践することができた。

活用場面

①各自治体の公式サイトから閲覧できる「議会だより」等を参考に、地域の課題について調べる。

②各アプリを用いて、地域の課題に関する新聞及びショート動画（60～90 秒程度）を作成する。

③Teams の授業チャネルに授業者が用意したフォルダーにアップロードして提出し、お互いの成果物が確認できるようにする。

授業者のコメント・児童生徒の主な反応等

新聞作成、動画作成のどちらにも自分事として意欲的に取り組んでいる様子が見られた。今後は、新聞・動画作成に向けて、著作権を意識した素材の活用についても授業で触れていきたい。

日頃から見ている動画を参考に楽しみながら動画を作成していたが、編集などの際に適切な情報伝達となるよう、伝えるための工夫や、発信できる情報量に主眼をおいた実践となるよう意識付けをしていきたい。